

令和 7 年度セミナー運営・CO₂ 排出量算定・脱炭素化コンサルティング
支援業務に係るプロポーザル説明書

1 目的

セミナー運営・CO₂ 排出量算定・脱炭素化コンサルティング支援業務について、事業効果をより高めるため、プロポーザル方式により契約業者を決定するに当たり、その手続について必要な事項を定める。

2 業務の概要

業務名	セミナー運営・CO ₂ 排出量算定・脱炭素化コンサルティング支援業務
業務内容	別添委託仕様書のとおり
契約金額	上限 29,260,000 円（税込）※ 次ページ「見積項目」参照
実施期間	契約締結の日から令和 8 年 3 月 15 日まで

3 参加資格

脱炭素に関するセミナー、CO₂ 排出量算定及び省エネ診断等企業の脱炭素化に向けたコンサルティング実績がある事業者であること。

4 手続・スケジュール等

- (1) 担当窓口 山口県中小企業団体中央会 連携支援部 前田敦
〒753-0074 山口県山口市中央四丁目 5 番 16 号 山口県商工会館 6 階
TEL 083-922-2606 FAX 083-925-1860 <https://axis.or.jp/>
メールアドレス atsushi@axis.or.jp

(2) 参加表明書の提出

この手続に参加する者を、参加表明書（様式 1）により受け付ける。

ア 提出方法 メールにより提出すること。

イ 提出期限 5 月 2 日（金）17 時

(3) 質問の受付

ア 質問方法 質問書（様式 2）に入力のうえメールにて送信すること。

イ 受付期間 5 月 2 日（金）17 時まで

ウ 回答方法 5 月 12 日（月）を目処に全ての参加表明者にメールで回答する。

(4) 提案書の提出

ア 提出書類

(7) 提案書（様式任意）

以下の点に関する提案内容を必ず記載すること。

- ・普及啓発・横展開セミナーの実施概要、想定される効果、横展開可能な県内外事業者の好事例
- ・県内中小企業への周知効果、セミナー受講者数を増やすための工夫
- ・脱炭素化コンサルティングの実施方針やスケジュール、ロードマップ策定等のイメージ
- ・CO₂排出量の見える化にあたっての工夫（算定方法や算定対象の細分化など）
- ・本業務終了後の支援先自走のための工夫
- ・脱炭素化促進に係る支援実績等

これらの他、事業の効果を高めるために実施可能な提案があれば記載すること。

(1) 見積項目

見積書に以下の区分に分けた積算を示すこと。

区分
①普及啓発・横展開セミナーの実施
②CO ₂ 排出量算定支援
③脱炭素化コンサルティング支援
④上記経費に係る一般管理費（5%以内）
上記経費に係る消費税額

※ただし、予算の関係上、②以外の合計金額は 25,190 千円（税込み・一般管理費含む）以内とすること。

(ウ) 同様の委託業務内容に関する実績について（資料があれば添付）

(エ) 会社概要（パンフレットでも可）

イ 提出媒体 データ（PDF ファイル等）

ウ 提出方法 メールにより、提出すること。

エ 提出期限 5 月 22 日（木）17 時まで

オ 費用負担 提案書の作成及び提出に係る費用は提出者の負担とする。

5 ヒアリング

提案者に対するヒアリング行う場合、対応できること。

6 審査委員会/プレゼンテーション

プロポーザルの提案書に係る審査は、審査基準に基づき行う。

開催日時 5月29日(木)14時より

開催場所 山口市中央4-5-16 山口県商工会館6階 小会議室

内容 提案書提出者より内容を15分程度プレゼンテーション
質疑応答15分程度
提案書提出者の人数により適宜入室時間は調整
資料必要部数は後日連絡

7 提案書の審査及び委託候補者の特定

提案書の審査は、別表に定める評価項目について審査し、最高得点者を候補者として特定し、契約手続をする。

8 契約の締結

審査にて最優秀提案者を特定し、山口県の承諾後、契約手続を行う。最優秀提案者との契約手続が不調に終わる場合は、順次、次点の者と契約手続を行う。

9 その他

この手続に参加した者が山口県における業務委託及び物品調達等に係る競争入札等参加停止措置要領に基づく参加停止を受けることとなった場合は、審査の対象とせず、又は契約の締結を行わないことがある。

令和7年度スケジュール（再掲含む）

4月18日(金)	募集開始
5月2日(金)17時	参加表明書・質問票受付 〆切
5月12日(月)目処	質問回答
5月22日(木)17時	提案書受付 〆切
5月29日(木)14時	審査委員会/プレゼンテーション
5月下旬～6月上旬	契約手続・締結、締結後業務実施

審査基準

評価項目		配点
提案内容	普及啓発・横展開セミナーの実施にあたり、県内中小企業が脱炭素化に取り組む意義や具体的なメリットを深く理解し、自社の状況に合わせて行動に移せるような、効果的な普及啓発となる構成や内容について提案しており、その内容は評価できるか。 セミナー受講者数を増やす・参加を促す工夫が提案されており、その内容は評価できるか。	15 点
	脱炭素化コンサルティングの実施方針やスケジュール、CO ₂ 排出量の見える化にあたっての工夫はロードマップ策定に向けた一貫支援の内容となっており、効果的な内容か。 本業務終了後も支援先事業者が脱炭素化促進に向けて自走可能な内容となっているか。	15 点
	これまで同様の事業で豊富な支援実績があるか。	10 点
管理運営体制	業務の管理運営体制は十分か。	5 点
見積金額	見積額は合理的かつ妥当か。	5 点
合計		50 点

評価基準

	15 点配点	10 点配点	5 点配点
大変高い	15	10	5
高い	12	8	4
ある程度高い	9	6	3
あまり高くない	6	4	2
高いとは言えない	3	2	1
審査の対象となる項目として認められる内容がない	0	0	0

(様式 1)

参加表明書

令和 7 年 月 日

山口県中小企業団体中央会 連携支援部 宛

件名	セミナー運営・CO ₂ 排出量算定・脱炭素化コンサルティング支援業務
企業名	
住所	〒
代表者	
担当者名	
メールアドレス	
電話番号	
FAX 番号	

(様式 2)

質問書

令和 7 年 月 日

山口県中小企業団体中央会 連携支援部 宛

件名	セミナー運営・CO ₂ 排出量算定・脱炭素化コンサルティング 支援業務
企業名	
住所	〒
代表者	
担当者名	
メールアドレス	
電話番号	
FAX 番号	
質問事項	

※ 質問が複数ある場合は項目番号付与等により質問項目毎に区分してください。

(提出先) E-mail : atsushi@axis.or.jp